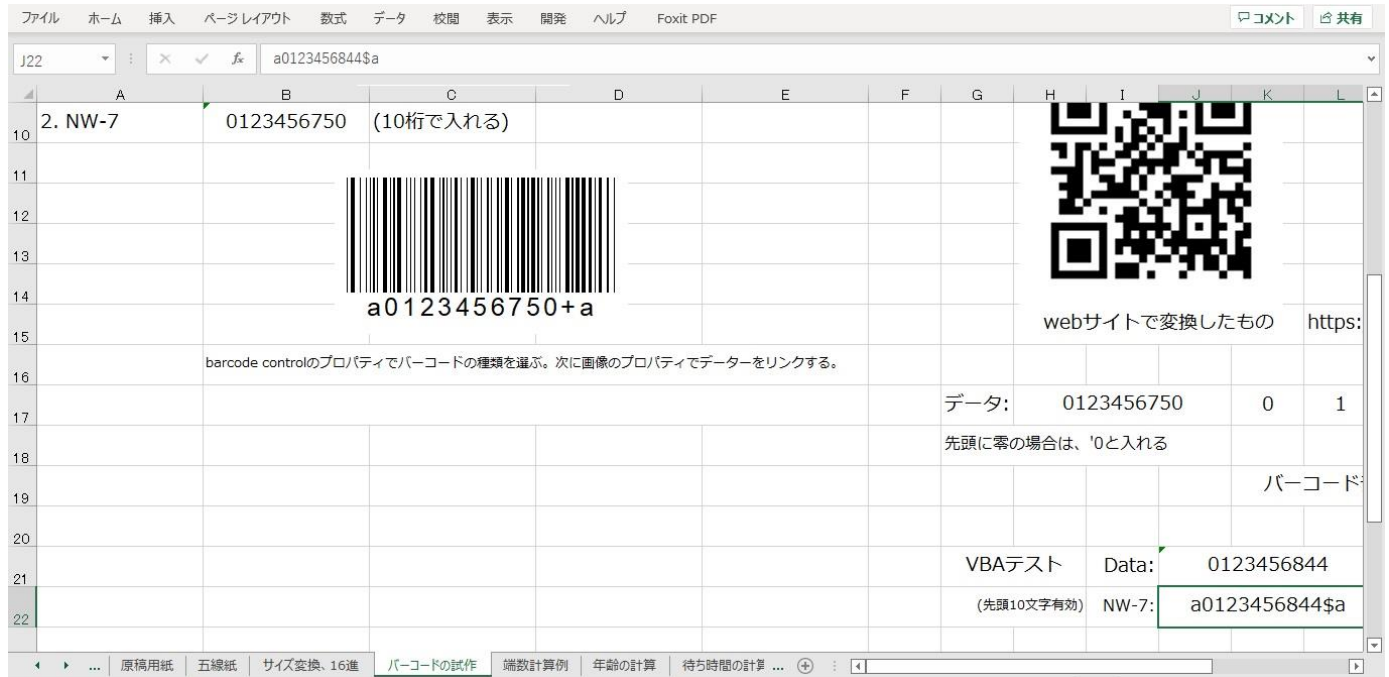


・ Access というデータ操作のソフトがあり、企業においてプログラミングに利用されている。そのオプションとしてバーコードなども扱われている。そこで Excel にも Access ランタイムという無償提供されている参照用環境をインストールすることでバーコードを作れることが紹介されている。インストール、Excel への展開などの作業を経て開発のアクティブコントロールの microsoft barcode 16 を稼働させるとバーコードのサンプルが出てくる。そのプロパティでバーコードの種類、バーコードにするデータをリンクさせてやると画像が作られる。



QR コードや JAN、NW-7 などが作成できる。

ここでは、NW-7 を利用する際、バーコードリーダー用のチェックデジットデータを作るコーディングを記録する。  
Sub bar7 の設定()

```

'          nw-7 バーコードの作成(先頭 10 文字)
Dim i, j, k, l, m, n, x
Dim wsheet:          Dim mylen As Integer:   Dim mystr As String:       Dim md(15) As String
Dim wd(15) As String: Dim cdd(15) As String: Dim totalwork As Integer: Dim cd, modcd

wsheet = ActiveSheet.Name
Worksheets(wsheet).Activate
With Sheets(wsheet)
x = 0
For l = 0 To 9          ' nw-7 code table
    md(l) = x:         x = x + 1
Next l
md(10) = "-":   md(11) = "$":   md(12) = ":":   md(13) = "/"":   md(14) = "."":   md(15) = "+"

mystr = .Range("J21").Value ' データを用意します
mylen = Len(mystr)          ' データの文字数を数えます
' 配列の要素数を確定します'   ReDim wd(mylen)

For i = 1 To mylen          ' 1文字ずつ配列に入れます
    wd(i) = Mid(mystr, i, 1)
Next i
If mylen < 10 Then
    For j = mylen + 1 To 10

```

```

        wd(j) = 0
    Next
Else
End If
'
code change 0 ~ 15
For n = 1 To 10
    cdd(n) = wd(n)
    If cdd(n) = "-" Then
        cdd(n) = 10
    ElseIf cdd(n) = "$" Then
        cdd(n) = 11
    ElseIf cdd(n) = ":" Then
        cdd(n) = 12
    ElseIf cdd(n) = "/" Then
        cdd(n) = 13
    ElseIf cdd(n) = "." Then
        cdd(n) = 14
    ElseIf cdd(n) = "+" Then
        cdd(n) = 15
    Else
    End If
Next n

For k = 1 To 10
    totalwork = totalwork + cdd(k)
Next
modcd = totalwork Mod 16: cd = 16 - modcd
If cd = 16 Then
    cd = 0
Else
End If

.Range("J22").Value = "a" & wd(1) & wd(2) & wd(3) & wd(4) & wd(5) & wd(6) & wd(7) & wd(8) & wd(9) &
wd(10) & md(cd) & "a"
End With
MsgBox "コードのセット完了です !!"
End Sub

```

10桁のコードデータにスタート、エンドコードとチェックデジットを計算して渡してやると下記のようなバーコード図柄ができる。



EXCEL で出来上がった図柄をコピーして WORD に貼り付けたとき図柄の線が抜けたりした。  
エクセルの中で使う分には問題ありませんが、いろいろなところに貼り付けるには注意が必要です。  
上は、ペイントにプリントスクリーンで貼り付けて切り出したものです。  
これでバーコードリーダーを導入することで10桁のデータ入力が確実性と共に省略できます。  
プリンターのインク代もままならないから黒一色になるのだと思いますが。。  
運用を別にすれば、作り出すのはできました。